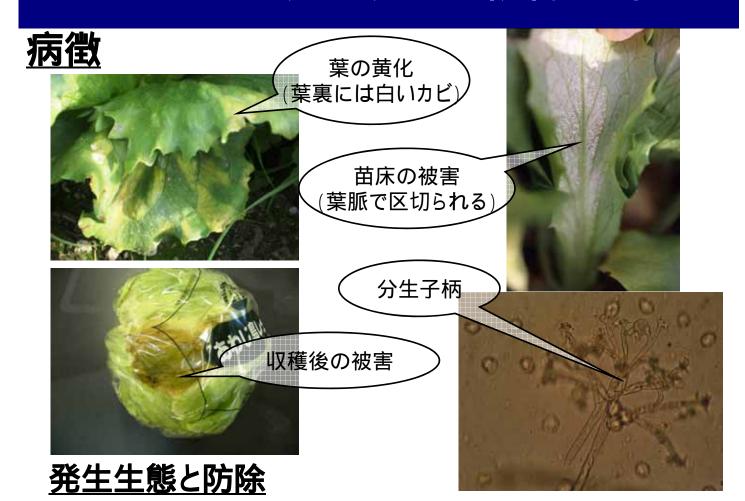
## レタスべと病の発生と防除対策



- 病原菌: Bremia lactucae Regel: 絶対寄生菌、培養できない
- 発育は5~25 、10~15 で最適(淡路農技)
- 胞子のう形成は15 、湿度90%以上の条件下で最適(淡路農技)
- 卵胞子の形成はヘテロタリック(異株性)で交配型 B 1 と B 2 がある。 一部ホモタリック(同株性)もある。
- 海外では25のレースが報告されている
- ハウス、トンネルなどの換気を十分に行う
- 発病株は見つけしだい早めに抜き取り、処分する
- 罹(り)病株を本ぽに定植しないよう苗を厳選する
- マルチ栽培をすると発生を軽減できる
- 抵抗性品種を利用する
- プロパモカルブ、アゾキシストロビンなどの殺菌剤の効果が高い